

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表・放デイ)

公表:令和3年 3月 1日

事業所名 スタジオそら喜多見

保護者数(児童数)35名 回収数 30名 割合 85%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	24	3	3	運動スペースがもう少し広いと尚良い。	最も効果的な使い方ができるよう都度検討していく。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	27	3	0	専門性の高い人と、あまり感じられない人がいる。	職員の育成に力を入れていく。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設計などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	10	6	入り口までが階段である。	建物の構造上、完全なバリアフリー化は難しいが、安全管理への配慮を心がけていく。
適切な支援の内容	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	30	0	0	丁寧に见てもらって、細かく計画してもらっている。	引き続き支援の充実化を図る。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	27	3	0	毎回 工夫してもらっている。	都度、職員の打ち合わせと情報共有をすることでプログラムの充実化を図る。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	7	18	現状に満足です。	ニーズが少ないが、必要に応じて検討する。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	30	0	0	いつも丁寧にありがとうございます。	引き続き支援の充実化を図る。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	2	0	フィードバックする場所が玄関になることがあるため個人情報保護の観点から心配している。	玄関で行うフィードバックを極力なくし、個室や運動スペースを効率的に活用していく。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	3	0	以前は要望に応じて面談してくれていましたが、最近はない。	必要に応じて面談の実施をし、支援の充実化を図る。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	11	18	現状に満足です。	ニーズに応じて検討していく。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	7	0	上記内容についての有無が不明。	状況に応じて迅速な対応ができるよう心がけていく。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	5	0	フィードバックの場所が気になる。	玄関で行うフィードバックを極力なくし、個室や運動スペースを効率的に活用していく。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	5	1	特になし。	ホームページにそら通信をのせているため、周知を図っていく。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	26	1	3	フィードバックの環境が気になる。	玄関で行うフィードバックを極力なくし、個室や運動スペースを効率的に活用していく。
非常時の対応	⑮ 緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明しているか	27	3	0	特になし。	各種マニュアルは、整備の上、保護者待合スペースに閲覧可能として設置している。内容の周知を図る。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	4	0	現状に満足です。	年2回避難訓練を実施している。実施の際は内容を周知していく。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	27	2	1	信頼している職員との交流を求めているから楽しみにしている。ただ、職員の入れ替わりが激しすぎる。	引き続き支援の充実化を図る。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	21	9	0	休校の時もスタジオを開いてくださってのおかげで、子供の体力も落ちずに気持ちの健康も保てました。	職員でプログラムの充実化を図り、どのような状況においても質の高い療育が提供できるよう努めていく。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け放課後等デイサービス支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。